



コード (分野)	19903 (4. キャリア教育)
メニュー名	自動車整備士の出張授業 ～職業魅力発見～
校園名(学年)	大津市立 田上中学校 (第2学年)
講師・支援者等	トヨタカローラ滋賀株式会社
学 習 名	様々な職業の魅力を知ろう
教 科 等	総合的な学習の時間
実 施 日	令和3年 7月 1日 (木)

《 授 業 》

キャリア教育の一環として、多くの中学校が実施している職場体験学習。この日は、その学習に臨む前段階として、いろんな職種の人から話を聞く職業人講話の時間でした。講師は、大津地方検察庁の検察広報官とトヨタカローラ滋賀(株)の自動車整備士。学年2学級の構成のため、それぞれの学級で1時間ずつ違った職種の講話を聞く形で授業が組まれました。ここでは、自動車整備士の講話内容について紹介します。

講話のテーマ「自動車整備士の出張授業～職業魅力発見～」

(1)会社紹介と自己紹介

簡単な会社紹介の後、講師を務める2名から自己紹介がありました。整備士の資格を持つお二人の内、1名は高校を卒業後に専門学校へ進学し整備士に、もう1名は高校卒業後に整備士の道に進まれたとのことでした。同じ整備士でも、そこに至るまでの道が異なるという点で、生徒たちの関心が強まったようでした。

(2)整備士の仕事紹介

準備されていたパンフレットをもとに、整備士の仕事についての簡単な紹介が行われました。そして、その後「エンジニアの1日」(5分程度の動画)を視聴することで、より具体的に仕事を捉えることができました。

整備士さんたちからは、「社内ではサービス部に属している関係で、『サービス＝無料』という捉え方をしている生徒もいるかもしれないけれど、我々の仕事はお客様に技術を提供し、その代わりにお金をいただき、安全で安心した生活を送っていただくのが仕事。だからこそ、仕事は車の整備でも、お客様と直接接する機会を多くし、積極的にコミュニケーションを取っていくことをとても大切にしている。」というお話がありました。

(3)将来を決める学生さんたちへ～整備士からのメッセージ～

『仕事をする』って誰のためか。それは、もちろんお客様のためではあるが、自分のためでもあります。社会人になったら宿題無しだと思うかもしれないけれど、社会人でも宿題はあります。新しい部品や新しい車などについては、常に勉強しておく必要がありますが、好きなことなら勉強も苦にならないです。

だからこそ、自分の好きなもの、興味があるものを仕事にした方がいいです。仕事は、楽しいことばかりではなくしんどい時もあります。しかし、自らががんばって早く仕事を終え、お客様から感謝された時の喜びは大きい。失敗する時もありますが、その時は次に生かせるようにしています。

私は、高卒後すぐに今の職業に就きました。そのため、整備士の資格を取得するのに少し時間はかかったけれど、今はエンジニアリーダーになることを夢にしています。知識は働きながら身につけ、技術は仕事の数をこなしていく中で身につけていくものです。だから、みんなも心配しなくていいです。

皆さんの中には、話すのが苦手、表現するのが苦手だと感じている人がいるかもしれないが、今身につけておいてほしいことは、やはりコミュニケーション能力です。苦手な人も、少しずついろんな人と話す機会を増やす努力をしていってください。」

(4)整備工具クイズ

いつも整備に使っているインパクトドライバー、空気圧計、輪止め、座席シートカバー、トルクレンチ、フロントカバー、ゲージなどの工具を一つずつ提示し、工具を通して整備士の仕事に興味を持たせるクイズ

が行われました。生徒たちは、見慣れない工具に興味を示しながら、ヒントをたくさんもらって和やかにクイズを楽しみました。



(5)質問タイム

「給料はいくらですか。」「自分で車を改造できるのですか。」等、仕事に関する質問やプライベートな質問も飛び出しましたが、切りのいいところでチャイムが鳴り、授業を終えました。

《感想》

児童・生徒

- ◇整備士のお仕事は点検や部品の取り換えをするなど重労働のお仕事なのかなと思っていたけど、接客や新入社員の指導や自分の能力をあげるなど様々なことをやっておられるのだと知って、整備士のイメージが180度がらっと変わりました。また、仕事で大事なコミュニケーション力などは、今のうちにつけておくといいと知ったのでいろんな人と関わっていきたいと思った。「ありがとう」がやりがいにつながると知ったので「ありがとう」と思うことがあったら積極的に言おうと思う。
- ◇人と話すことはとても大切だとわかった。少しずつコミュニケーションの力をつけたい。「ありがとう」と言われることを行動に移していきたいです。楽しそうに話を聞いていておもしろかったです。
- ◇整備士はずっと整備をしているわけではなく、お客さんと接したりもするということがわかった。そして、どんな事でもコミュニケーション能力は必要なのだと思ったので、これからも友達とかと話そうと思った。「ありがとう」を言ってもらえると誰であっても嬉しいと思うのでこれからはもっと「ありがとう」と言おうと思った。今日来てくださった方が、楽しそうに話をされていたので整備士の仕事は楽しんだと思った。なので、少し整備士の仕事に興味を持った。

学 校

- ◇ 普段の学習では、学べない実体験などを交えてお話しいただいたこと、また生徒の集中力がとぎれそうなところでクイズやグッズなどの工夫を入れてくださり、生徒は興味津々でくいついていました。見やすい資料やICT等の教材、生徒との受け答えなどもテンポよかったので生徒は2時間続きでしたが、中身の濃い学習ができました。

支援者・講師

《生徒の皆さんへ》

生徒の皆さん！積極的に授業へ参加頂きありがとうございます。興味深く動画を見たり工具当てクイズに参加したりしてくれました。紹介した自動車整備士はいわば「車のお医者さん」。とても奥が深く魅力的な仕事です。お客様の命を乗せて走るクルマの整備をするために国家自動車整備士という資格を取得します。またトヨタ自動車を作る車を整備するための技術と知識のレベルアップをするためにトヨタが定める検定取得が必要となります。常に最新の情報に敏感で知識力UPに向けて努力し続けることが大切です。自動車整備士一人ひとりが努力しお客様の車を責任をもって修理・整備し、「私に対応しました」と自信をもってお客様に対応する素晴らしい仕事です。機会があれば整備工場へ見学に行ってみてください、感動しますよ。

- ◇ 学生さんたちの雰囲気をつかむまではカローラスタッフも少し緊張をしておりました。しかし、生徒様が質問等に積極的に挙手をして下さり発言もあつたおかげで授業展開に必要なキャッチボールができていたように思います。
- ◇「車が好きな人」や「整備士の仕事に興味がある人」等の質問に反響があつたのが嬉しかったです。整備工具のクイズでは男女問わず詳しく知っている方がいて本当に驚きました。講師のカローラスタッフ2名も一気にテンションがアップした瞬間です。
- ◇放課後の現車観察の時間にはたくさんの先生と生徒様が立ち寄ってくださいました。スープラやMIRAIというトヨタ自動車誇る代表車種をお持ちした甲斐がありました。スープラのシートに座りスポーツカー独特の車高を体験したり、燃料自動車の機構の質問をたくさんされたりでエンジニアの知識をもってご対応できました。